



## サケ師走を告ぐ。

夜明け前の久慈港、朝6時。冬の到来を告げる大量のサケが水揚げされる。日の出とともにサケはやがて、その体を桃色へと紅潮させていく――。

### 主な内容

- ・ 市民アンケートの結果をお知らせします……2頁
- ・ 秋の叙勲……4頁
- ・ アンバーホール100万人達成……5頁
- ・ みりよく再発見……14頁

# 市民アンケートの結果をお知らせします。

本市は今年の3月6日、旧久慈市と旧山形村が合併して誕生しました。現在、新久慈市のまちづくりのため、「久慈市総合計画」を作成しています。この計画は、これからの久慈市の基本になる計画で、いわば「市の設計図」のようなものです。作成に当たっては、市政懇談会や久慈市基本構想審議会などで意見をうかがっていますが、より多く市民の皆さんの意見を取り入れるため、8月に市民アンケートを行いました。その結果の一部を要約してお知らせします。

## 調査の概要

このアンケートは、平成18年7月31日現在の住民基本台帳を基に、20歳以上の市民を各行政区の人口比に基づき無作為抽出した方2,000人にお配りしました。  
 ■調査期間 8月12日～8月31日  
 ■配布方法 郵送  
 ■回答者 513人（回収率25.7%）  
 ※この結果は誤差±5%、信頼度95%を満たす必要標本（回答）数に達しています

市民の皆さんからご協力いただきまして、ありがとうございました。計画作成や今後の市政運営に活用させていただきます。アンケートの設問と集計結果（速報版）は市ホームページのほか、市役所本庁舎、山形総合支所、各公民館に設置しています。  
 アンケートに関する詳しいお問い合わせは、☎政策推進課（内線242）へ。

**Q. 生活環境の重要度・満足度は？**

**A. 自然環境に満足。雇用などに不満。**

市民の皆さんは生活環境をどのように考えているのでしょうか。重要度、満足度がともに高いのは、空気や川のの水のきれいさ、自然環境の豊かさでした。しかし、雇用対策や公共交通機関の利便性などについては、重要度は高いのに満足度は低いという結果になりました。

また、下水道などの排水対策や公害（騒音や悪臭）への

対応、除雪、市道の整備などについても満足度が低い結果となりました。

**Q. 充実してほしいサービスは？**

**A. 医療や保健などのサービス。**

「今後、充実してほしい行政サービスは」との問いには、「医療や保健などの健康な暮らしのための行政サービス」が最多でした。そのほか、「こみ、側溝、下水道、生活道など快適な暮らしのための行政サービス」、「産業振興や企業誘致など雇用の機会を拡大す

**Q. 住民参加のまちづくりに必要なものは？**

**A. 市民への情報提供。計画作りへの参加機会を増やす。**

「住民が参加するまちづくりに必要なことは」との問いで最も多かったのは、「まちづくりに関する情報を市民に提供する」。次に「市の計画作りなどへの住民の参加機会を積極的に取り入れる」が多く、その次に多かったのは、「自分たちの地域を考え、行動する人材を育成する」でした。

地域活動には、約5割が「積極的」か「ある程度参加している」と答えました。また、参加していない方では、今後、「講座やセミナーなどの社会教育活動」、「ふるさとづくりや地域おこしなどのまちづくり」に参加したいという方が多く、自己啓発や地域おこしに対する興味を持つ方が多い結果になりました。

その一方で、参加しない理由では、「仕事や家事が忙しい」が最も多く、「自分が参加したい地域活動があまりない」、「参加の方法や地域活動の情報がわからない」などの

回答が多く寄せられました。市の情報提供で力を入れてほしいのは、サービスや事業の内容、イベントなどの情報です。

**Q. 将来の久慈市のあるべき姿は？**

**A. 健康・福祉、自然が充実したまち。**

「将来の久慈市はどのような姿になっているべきか」との問いに対し、その多くは、「だれもが健康で安心して住める健康・福祉のまち」、「山・海・川などを大切に自然豊かなまち」、「農林水産業を

**Q. 今後、最優先すべき施策は？**

**A. 雇用・商店街活性化・福祉への対策。**

「今後、久慈市が力を入れるべき施策は」との問いには、「雇用機会、出稼ぎ者支援対策の充実」が最も多く、「魅力ある中心商店街の形成の促進」、「高齢社会に適応した健康福祉施設の整備、福祉のま

ちづくり」と続きました。

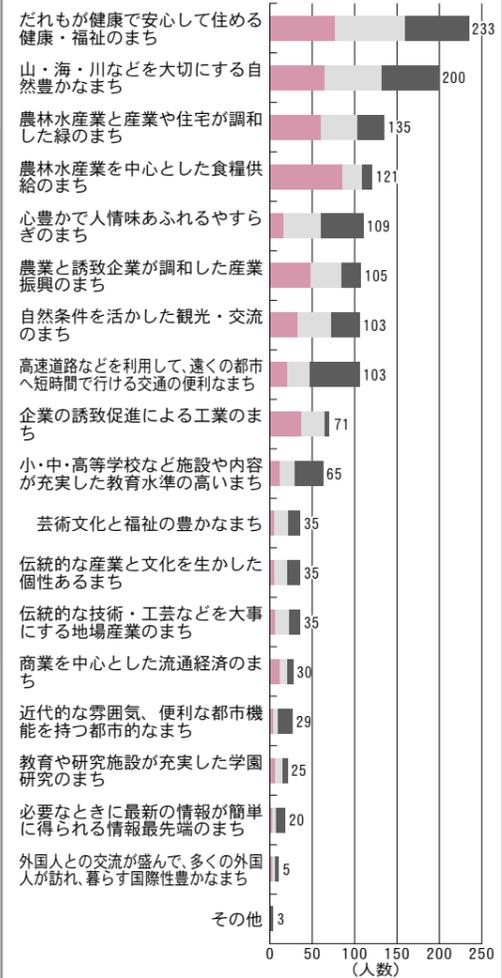
産業振興については、企業誘致による雇用創出や内発型産業（久慈オリジナルの産業）の振興、起業家への支援、農

林漁業の振興と生産拡大などが挙げられました。

また、教育については、「学校教育」や「小中学校の教育施設や環境」の改善へ力を入れる

べき」との意見が多く寄せられました。公民館活動については、利便性の向上や講座の充実、指導者の育成など多岐にわたる意見が寄せられました。

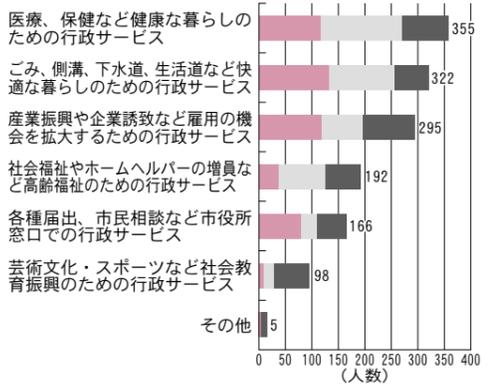
## 久慈市は将来どのようなまちになるべきか



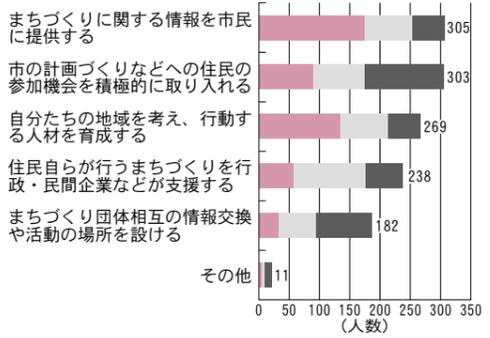
※このアンケートでは、選択肢の中から当てはまるものを1～3位まで選んでいただきました



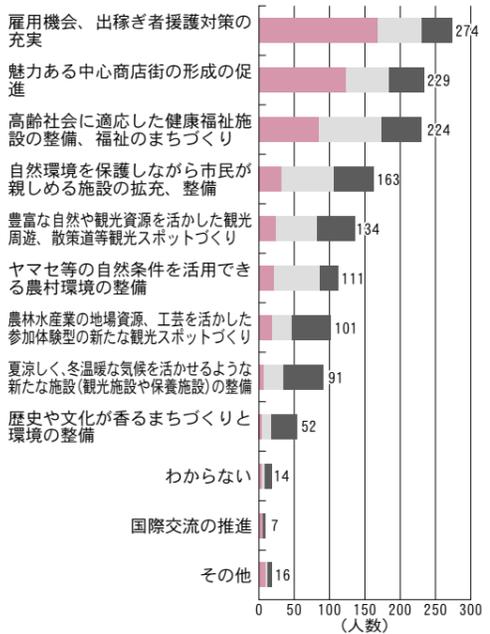
## 今後充実してほしい行政サービス



## 住民が参加するまちづくりに必要なこと



## 今後久慈市が力を入れるべき施策



# 岩手県地方税特別滞納整理機構を設置

## 県と市町村が共同で徴収業務

県と市町村では、「岩手県地方税特別滞納整理機構」を10月1日に設置しました。同機構は、平成19年度からの三位一体改革に伴い、所得税(国税)から個人住民税(市県民税)に税源が移譲されることに伴い、市民税などの地方税の徴収を確保するために設置されました。

県と県内の32市町村が共同して滞納整理を行う組織です。県職員と市町村から派遣された職員が徴収チームを結成し、滞納事案の処理を行います。

## 機構の仕事は

この機構では、各市町村で納付催告をしても応じていただけない方を対象に滞納整理を行います。

具体的には、財産や納付能力についての調査を行います。財産があったり、納められるのに納めない方に対しては、すでに納めている方との公平性を保つ必要がありますので、法律に基づいて差し押さえなどの処分による強制徴収を行います。

特別な事情により納められない方については、分納や徴収猶予などの制度があります。必ずご相談ください。

市税は市民の行政サービスを支える大切な財源です。納期限内に必ず納付しましょう。

- 問い合わせ ☎ 収納対策課
- ・ 機構に関すること (内線256)
  - ・ 口座振替に関すること (内線232)

## 市税の納付は 便利な口座振替で

### 口座振替の受付金融機関等

- ・ 久慈市役所、支所
- ・ 市内の銀行等
- ・ いわてくじ農協
- ・ 岩手県信漁連
- ・ 全国の郵便局



感動的な歌を披露した山形中学校



会場にはたくさんの人が詰め掛けました

(主催)を観にきたところ、見事幸運をゲットしました。小倉さん家族と山内隆文市長、江戸京子・市文化会館長らがくす玉を割ると、盛大に音楽が流れ、居合わせた来館

者から大きな拍手が寄せられました。山内市長が「7年9カ月(93カ月)で100万人となる方を迎えた。今まで利用して下さった皆さんにお礼を申し上げます。これからも

ニーズをしっかりとらえ、利用しやすいホールを目指したい」とあいさつしました。「びっくりした」というとおり、思ってもいない幸運に小倉さんは戸惑い気味。「アンバーホールは何度も来たことがある。いろんなことができるから好き」と話してくれました。小倉さんには、アンバーホール自主事業1年分の招待券とこはく製キーホルダー、小久慈焼製のコーヒーカーップなどが贈られました。また、前後賞の上田誠さん(小久慈町)、皆川わかさん(長内町)には3回分の自主事業無料招待券などが贈られました。

## 「おかげさま」 励みに

門前青年会いちょう会  
厚生労働大臣感謝状を受賞



門前青年会いちょう会(泉田光夫会長・写真中央)が11月1日、久慈地区合同庁舎でボランティア功労者に対する厚生労働大臣感謝状の伝達を受けました。同会は、門前町内の30〜50代の方々19人で構成。昭和59年から浄財を市社

会福祉協議会の福祉基金へと寄付しているほか、地元での活動が評価されたものです。泉田会長は「周囲の方のおかげさま。ありがとう。」の言葉が活動の励み。これからも「楽しく、続けていきたい」と決意を示していました。

## アンバーホール 93カ月で達成 100万人!!

アンバーホール(平成11年2月3日に開館)では11月12日、入館者100万人を達成しました。記念すべき100万人目となったのは、大川目

小5年の小倉重奈さん。おばあちゃん、お母さん、弟と、この日開催される日報1300コンサート「ふるさと」(岩手日報社



## 旭日双光章 畑田福司さん (荒町・76)



昭和38年に久慈市議に初当選。4期16年を務めた後、54〜58年までは副議長として活躍しました。在任中は、教育振興や青少年の健全育成などに尽力しました。現在は、市区長会の会長を務めています。議員活動のほか、「弟子屈町(北海道)への援農活動から生れた交流が思い出」と振り返ります。「今後も行政と協働で活動を展開していきたい」と意欲を見せていました。

## 瑞宝単光章 鈴間幸一さん (山根町・72)



昭和25年山根村山根消防団に入団。久慈市消防団第10分団の班長や部長を歴任し、平成8年に副分団長。火災の未然防止や後進の指導に貢献しました。「山林火災が多く、見はりのため何日も家に帰れないことがあった」と当時を回顧。「今は手入れをしていない山が多いので、ちよつとの火であつという間に燃え広がるのでは」と警鐘を鳴らしていました。

## 危険業務従事者叙勲



瑞宝単光章  
葛巻 勝己さん  
(大川目町・69)

現場で危険な業務に精励した方へ授与される危険業務従事者叙勲を、葛巻勝己さんが受賞しました。

昭和41年久慈市消防本部入り。広域消防発足後、管内の分署長を歴任し、消防活動や防災意識の高揚に努めました。「32年勤務する中で様々なことがあった」と振り返り、「第2の人生は家族のため、良いオヤジになりたい」と決意を込めていました。

## 社会福祉事業功労者 厚生労働大臣表彰 間澤 弓子さん (宇部町・57)



昭和45年久慈湊保育園保育士。以来、36年にわたり主任保育士、園長を歴任。平成12年より小袖保育園長、「地域や職員あつての受賞」と感謝。「今後も地域との触れ合いを大切に。何事にもチャレンジして、体力を持ち、小学校に入っても頑張れるような子どもを育てたい」と豊富を語りました。

## 歌と踊りでバリアフリー やませの里結っこフェスタ

毎年恒例となった「やませの里結っこフェスタ」(チャレンジ結っこ・やませの里連絡協議会主催)が10月29日、アンバーホールで開催されました。



各種団体が練習の成果を發揮

会場では、手芸やお菓子などの手作り品が販売されました。また、久慈管内から11の団体が参加し、日ごろ練習した歌や踊りを披露。一生懸命の演技に来場者からは温かい拍手が送られました。フィナーレは、出演者と来場者、舞台スタッフも一緒になって歌い、一層絆を深めた様子でした。

## サケの生態を学ぶ日 鮭の日学校給食

11月11日の「鮭の日」にちなみ11月7日、山根小学校(田高善男校長、児童12人)で鮭の日学校給食が行われました。この日のメニューは、サケの天ぷら、いなぎごはんなどで、ほとんどが市内で採れた産品を使ったもの。工藤孝男助役や久慈地方振興局、市の職員などが同校を訪れ、児童たちと懇談しました。



サケの解体には皆が注目!

おいしく楽しく給食を食べた後、遠川誓保子さん(6年)が「とてもおいしかった。これからも食べ物を大切にしたい」と感謝の言葉を述べました。

## 仲間とまち変える努力を いわてYEGコロキウム in 久慈

いわてYEGコロキウム in 久慈(県商工会議所青年部連合会「岩手YEG」主催)が11月18日、市内のホテルで開催されました。佐藤雄也氏(元湯布院町長)、増田寛也県知事の講演に続き、小岩邦弘・同会長、上山昭彦・久慈YEG会長などが座談会を行いました。



活発な意見交換が行われた座談会。佐藤氏は左から2人目

佐藤氏は「行政や商工会議所は地域振興のけん引役であり、最終的には地域の人々が動くことが必要。地域振興の活動は、自分の事業を伸ばすための手段。仲間と変える努力をすれば、まちは変わる」と強調しました。

▶最後はステージから飛び降りて生徒たちと握手。打ち合わせにない嬉しいサプライズに生徒たちも大興奮でした!!  
▼会場中に熱く語りかけた義家さん



## お互いを愛する努力を さわやか共同参画の集い



「愛のために毎朝チューを」と訴えました

男女共同参画を考える「さわやか共同参画の集い」は11月18日、アンバーホールで開催されました。市内外から約300人が訪れました。

市内で活動する「男女共同参画を考えるもんめの会(下斗米成子会長)」による朗読劇「ひまわり〜DVをのりこえて」が行われ、DV(配偶者からの暴力)の防止に理解を深めました。

その後、テレビアニメ「サザエさん」のマスオさん役でおなじみの増岡弘さんが「マスオ流男女共同参画の話」と題して講演。ダジャレで笑いを誘いながらも、「夫婦仲が良いことは人生の基本。“愛”とは、お互いを愛し続ける努力をすることなんです」と訴えました。

## アタック!ナンバーワン 第1回岩手県&青森県ソフトバレーボール交流大会

第1回岩手県&青森県ソフトバレーボール交流大会(市体育協会など主催)が10月29日、本市のほか八戸市や盛岡市などから56チーム293人が参加して市民体育館で開催されました。

本市からは28チームが参加。市外からの強豪を相手に、日ごろの練習の成果を發揮して活躍。プレーを通して交流しました。

各部門の優勝チームは次のとおりです。

【トリム・ゴールドの部】▽双樹2(久慈市) 【トリム・シルバーの部】▽JV-2(久慈市) 【トリム・フリーの部】▽エッグ(盛岡市) 【レディースの部】▽やまぎし(盛岡市)



ボールに青春をかける選手たち

## ヤンキー先生熱く語る 産学連携雇用拡大フォーラム

産学連携雇用拡大フォーラムが11月10日、アンバーホールで開催されました。市内の高校生や一般の方など約1,000人が来場。「ヤンキー先生母校に帰る」でおなじみの義家弘介さんの講演に耳を傾けました。

義家さんは社会問題となっている「いじめ」に対して、「勇気を持って話してくれ、一緒に戦おう。先生は、ともに戦う姿勢を見せなさい」と訴えました。

「高校生活は自分育ての場。集団生活の不自由を通じて成長し、本当の個性を育てなさい。夢は逃げない」と自らの家庭崩壊、高校中退、恩師との出会いなどの話を交えながら、優しく、時に厳しい口調で生徒たちに語り掛けました。

講演終了後、山舘里美さん(久慈東高2年)が「自分を育て、信頼できる先生や仲間を作っていきたい」と謝辞を述べ、花束を贈りました。

## 山根の誇り素晴らしい 第35回水車まつり

今年最後の水車まつりが11月5日、山根町の桂の水車広場で開催されました。毎年恒例となった水車まつりは今年で35回目。豆腐田楽やイワナ、軍配もちにゆかべ、ソバなどきりがないほどの郷土料理は今年も大人気。美しい紅葉と少し暑いぐらいの好天の中、市内外からたくさんの方が訪れました。



あわもちつきのおふるまいが行われました

今年は、まつり前に山根神楽を舞う舞台を改修。神楽奉納の前に、舞台の安全祈願が行われました。そのほか、今回は、でんがく輪投げ大会や丸太切り競争なども行われ、盛り上がりました。友人と訪れた井上晶子さん(東京都・37)は「素晴らしいのは地元の人々が中心になって生き生きとしていること。地元で誇りがあるってことはうらやましいですね」と笑顔で汗をぬぐっていました。

## 子育て支援センターだより

52-3210

### ■12月の予定■

◎5日(火)赤ちゃんサロン13時30分～15時30分  
◎7日(木)うさこちゃんの部屋11時～12時 ◎  
12日(火)ひよこ教室10時～12時 ◎13日(水)あ  
そびの広場(大川目公民館)10時～12時 ◎19日  
(火)クリスマス会10時～12時 ◎20日(水)赤  
ちゃんサロン13時30分～15時30分 ◎25日(月)園  
開放(小久慈保育園)10時～12時 ◎26日(火)園  
開放(長内保育園)10時～12時 ◎28日(木)絵本  
の読み聞かせ10:30～11:30

### ■利用案内■

対象…就学前の児童とその保護者

利用時間…毎週月～金曜日、8時30分～17時  
(土曜日は8時30分～12時)

お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始  
利用料…無料

## 宝くじの助成で 地域を整備しました

(財)自治総合センター(二橋正弘理事長)が実施するコミュニティ助成事業により、寺里町内会(山崎石雄会長)と下戸鎖町内会(山館陽一会長)が助成を受けました。

同事業は、地域住民の行う地域活動を推進するためのもので、宝くじの普及広報費用が財源となっています。

### ■寺里町内会で町内会活動用備品

寺里町内会では、わたしがし機1台とテント用備品1式を整備しました。町内会の文化祭などに活用されています。



てらさと文化祭(11/12)で活用されています

### ■下戸鎖町内会で除雪機



下戸鎖町内会では、除雪機1台を整備しました。町内会での除雪活動に活用されます。

町内で迅速な除雪活動が期待されます

## 図書館だより

### 今日のオススメ図書

#### <児童向け>

「もちづきくん」(山形図書館)

中川ひろたか 作 長野ヒデ子 絵 ひさかたチャイルド

「おもちつきのでまえサービスもちづきです」。年の瀬が近づくと、おもちつきの名人・もちづきくんが町に登場します。ぴゅーんと伸びるモチに子どもたちが大喜びする一冊。今では珍しい餅つきを楽しく伝えてあげたいものです。



#### <一般向け>

「亥歳生まれは、大吉運の人」(市立図書館)

高橋春成 著 三五館



亥歳は猪突猛進!それだけではないんです。亥歳に隠された秘密のパワーをご存じですか。この「干支シリーズ」全12巻は亥歳以外の干支についても大特集。あなたの干支のお話、じっくり読んでみては?

#### <市立図書館>

開館時間は平日は18時まで(3月末まで)

開館時間:火～金9時～18時、土日9時～17時 休館日:月曜日、国民の祝日(祝日が月曜日と重なる場合、翌日が振替休館日)、毎月末日、年末年始(12/29～1/3)

●おはなし会(チビッコの部屋) 12/9(土)、12/23(土)14時～  
●図書館えいがかい 12/9(土)①10時～②15時～:「美女と野獣」、「金色のしか」ほか ●冬休みおすすめ本展 12/22(金)～1/14(日)まで

※チビッコの部屋…ボランティアによる絵本などの読み聞かせ

#### <山形図書館>

開館時間:10時～18時

休館日:毎週月曜日、毎月末日

シングルベル♪聖なる夜は絵本とともに過ごしませんか…。

≪市立図書館≫  
クリスマスの本展  
12/8～12/24

≪山形図書館≫  
クリスマス絵本展  
12/5～12/24



## 年金だより⑧

### 年金受給者の方へ 現況届の提出は不要です

問い合わせ  
①国保年金課  
(内線275)  
②住民生活課  
(内線142)

年金受給者の方は、年に1回「現況届」を提出することになっていましたが、住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)の活用により、原則として、12月生まれの方から提出が不要になりました。

ただし、住基ネットを活用して現況確認を行えない方については、これまでどおり届出が必要です。

現況確認をできなかった方には、社会保険庁からお知らせを送付いたします。

例えば、

- ①社会保険庁の情報(氏名、性別、生年月日、住所)と住基ネットの情報が一致せず正しい情報が確認できない方
- ②外国人登録の方
- ③外国に居住している方

※現況届…実際に自分がそこに居住しているか一などの確認をする届出

## イヌの飼い主の皆さんへ。

11月、京都市の男性が海外で狂犬病に感染したノライヌにかまれたため狂犬病に感染して亡くなったのを知っていますか?狂犬病に日本人が感染したのは36年ぶりのことなんです。ちなみに国内での感染は半世紀以上確認されていません。

元々、狂犬病には日本国内でたくさんのイヌが感染していましたが、ワクチン接種をしたり、ノライヌの捕獲などが徹底されたりしたことで無くなりました。

そのため、日本では「狂犬病は過去の病気」という“思い込み”がまん延してしまいました。世界を見てみると、最近狂犬病が発生していないのは、ハワイやオーストラリア、イギリスなどわずかしかないのです。

現在、久慈市には約3,000頭のイヌが登録しています。そのほかに登録していないイヌもいるでしょうし、海外から輸入されたイヌが狂犬病に感染していないとも限りません。つまり、狂犬病がまたまん延する可能性があるのです。

狂犬病に感染した人の死亡率はほぼ100%と言われます。自分の飼いイヌが狂犬病に感染しないよう、しっかり予防注射を受けさせましょう。また、放し飼いやフンを片付けないなど、マナーの悪い飼育が見られます。大切なペットです。ルールやマナーを守り、責任を持って飼いましょう。

## 中心商店街に 思いやりの駐車場

市内9カ所 琥珀の街・久慈  
ハートフルパーキング



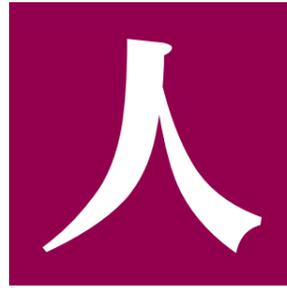
オープンに当たり、テープカットが行われました

久慈商店会連合会(十八日町・本町・十段通り・駅前・銀座商店会)で組織する同パーキング研究会(斎藤憲次会長)。駐車場は商店街にある既存の9カ所。加盟店60店で買い物をする時、金額にかかわらず30分間の無料駐車券が発行され、専用ポストで回収します。一度もらった無料駐車券はいつでも利用できます。

以前から、「商店街に駐車場がほしい」などの声があったことや路上駐車を防ぐ目的で研究会を発足。斎藤会長は「無料駐車券をいつでも利用しやすいように配慮した。いつでも気軽に駐車場に車を止められるような商店街を目指したい。無人の駐車場も多く、何分止めたかは利用者の判断。そこはお互い、ハートフル(思いやり)な信頼関係を築いていきたい」と話します。また、「元気のある商店街になるよう継続していきたいが、肝心なのは加盟店が魅力ある店作りをする」と強調しました。

愛される短角牛を育てたい！

柿木 敏由貴さん 33歳・畜産業



自宅は畜産業を営み、短角牛を飼育する柿木さん。多い時には250頭以上の短角牛を抱えます。朝は5時30分に起床し、牛の世話を開始。17時30分に仕事が終わる頃には、くたくたになります。物心ついたころから短角牛と一緒に育ち、「生き物相手です。親父は3時には起きて仕事してますよ」と、まだまだかなわない親父の背中を見つめる日々。短角牛の飼育は、夏は放牧し、冬は厩舎で暮らす。夏山冬里「方式」。「自然に近い生活で育つ姿を見るのがうれしいですね」と目を細めます。休みは週に1日。趣味は、短角牛を飼育している多忙な人間とは思えないほど多彩。

例えばスノーボード。「こだわりは、スノボ。って略さないこと。スノーボードがはやる前からやっていたので、略すのは許せないんです。バイクも好きで、友だちとよくツーリングに行きますよ。現実を忘れられる大切な現実逃避マシンですね。そのほかの趣味は、映画鑑賞やサーフィン(パドリング専門)、飲み会(趣味?)だそうなんです。性格の自己分析は「極端」。要するに世間一般で言うB型ってやつ。こだわるところは追及するし、興味がないものには目を向けません。東北唯一の闘牛である「平庭闘牛大会」には勢子として参加。「闘牛会の牛若丸」の異名で、闘牛場狭しと活躍します。「もつとたくさんの人たちに牛を見に来てほしい」と話す表情は、牛たちを心底愛する顔。「将来の夢は、食べてくれる人にも、飼っている人にもずっと愛される短角牛を育てたいということ。」「プライベートでは：恋人募集中！先着5名様まで！どしどしご応募を」と鼻息を荒くしました。



繫小学校 (岩崎美奈子校長、児童数10人)

久慈溪流を横にそれて山間を走ること約5分。小さな集落の中に繫小学校があります。少子高齢化が進んだこの地区に、不似合いなドーム型校舎。実は、木造校舎2棟の間に体育館を設け、ドームで一つの建物にした珍しいスタイル。「校舎も体育館も一つの建物になることで、教師も地域も、児童によく目が届く」というねらいがある、実は最もこの地区に合った校舎なのです。

さて、11月17日は三世交代流会の日。平成13年から続く地域・保護者・児童の交流です。5-11月にかけて大豆作りなどで地域と交流してきた児童たち。この日は感謝を込めた収穫祭です。地域の方10人が参加して豆腐田楽とまめ



校舎内には珍しいいろり。おいしそうなニンニク味噌の香りが立ち込めます

ぶ汁を作りました。豆腐は児童たちの手作りです。校舎内には、こういった行事で交流するためいろりがあります。「田楽は、いろりにさすときに倒れないようにするのが難しい。家でもやってみたい」と湯瀬聖君(6年)。毎年参加しているという中居サ

ダヨさん(78)は「自分も子どもに戻ったよう。地元子どもがいないから続けたい。田舎の良さを伝えたいですね」と笑顔を広げます。「皆で世話をしながら、皆で収穫する。皆が顔見知りになる」。繫小は正に、地域で育てる地域の小学校なのです。

晩酌うやっていますか

長代さん 99歳

代宮松さん(長内町)が11月3日に白寿(99歳)を迎えることを受け2日、山内隆文市長が自宅を訪れました。長代さんは、山内市長から「白寿」と書かれた色紙と羽毛布団を受け取ると、にっこり笑って「ありがとう」としつかりと答えました。山内市長が「長い間、家族や地域のため頑張ってこられましたね」とねぎらいました。



まだまだ元気に市長と談笑(右端が長代さん)

好物はお酒ということ。「風邪はひかないですか」との問いにも「晩酌やっていますから」と鋭い切りかえしで笑いをとるほど。長寿の秘けつは「何事も節度を持って無理をしないこと」と話してくれました。

城

内夕子さんが11月7日に100歳を迎え、山内隆文市長が入所先の養寿荘(松岡孝彦施設長)を訪れました。山内市長が「大好きな花を愛する気持ち大切に」とお祝いし、祝い金10万円と祝い状を贈りました。城内さん



賞状を受取る城内さん

よぐ稼ぎますたあ

城内さん 100歳

んはしつかりと手を握って「ありがとう」と笑顔。甥の廻立米吉さん(長内町・70)と養寿荘からも花束などが贈られました。城内さんは「若いころから丈夫でよぐ稼ぎました」と長寿の秘けつ。廻立さんは「ここまで働いて長寿できたことは、ありがたいの一言」と感激していました。

年越しそば作って

食の匠の技を教えます



「食の匠の技を教えます」は11月12日、元気の泉で開催されました。市民30人が参加。そばやまめぶ、みみっこもち作りを体験しました。県が認定する「食の匠」成谷自然食の会(岩脇ヨシエ会長)の会員4人が指導しました。ソバの材料は地元産のそば粉。豆腐とタマゴをつなぎに使うため、「なめらかでつるつとした舌触りになる」と岩脇会長。「年越しソバでも作って

ほしいですね」と期待を寄せますが、参加者は、「こねる」「伸ばす」「切る」全ての作業が大苦戦。ソバ打ち初体験という吉田静江さん(中央)は「難しいけど、家でも作ってみたいですね」と年越しに思いを込めていました。

成谷のそば届けます。



注文お待ちしています！

成谷自然食の会では、毎年、そばとまめぶのゆうパック発送を行っています。どこか懐かしい田舎のばあちゃんの味。お歳暮に、仕送りに…、どうぞご利用ください。
■内容 ①田舎セット(そば6玉、まめぶ5食分)②そばセット(そば10玉)③まめぶセット(まめぶ10食分)④ざるそばセット(生そば10玉)ハウレン草かコマツナをサービス
■値段 1セット3,000円(送料込み)
■申し込み 12/1~3/31まで。関郵便局(75-2300)

# 暮らしのお知らせ

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 52-2111
  - ★総合支所 72-2111
  - ★宇部支所 56-2111
  - ★侍浜支所 58-2111
  - ★山根支所 57-2111
- ※㊦は本庁舎、㊧は総合支所です

## 募集

### 新年交賀会の参加募集

- ▷日時=平成19年1月4日(木)11時～
- ▷会場=久慈グランドホテル
- ▷会費=1人3,000円
- ▷申し込み=対象は一般市民。12月13

### 久慈琥珀博物館 冬休み体験教室

入館料+体験料 (1人) **900円**  
**12/23(土)～1/21(日)**  
 こはく勾玉作り、こはくのストラップ作り、こはく万華鏡作り、置き時計作りの体験教室を開催します。  
 ■問い合わせ/久慈琥珀博物館 (59-3831)

平成18年度

## 久慈市成人式(久慈地区会場)

日時 平成19年1月7日(日) **14時から**  
 会場 アンバーホール

久慈地区在住の対象者には、別途はがきで通知します。山形地区や市外に在住している対象者などで参加を希望される方は、12月22日(金)までにご連絡ください。



昨年の成人式の様子

■問い合わせ/社会文化課(アンバーホール内、52-2700)

日まで。㊦市民課(内線266)

### 国有林モニターを募集

東北森林管理局では、国有林の管理・経営に皆さんの声を役立てていくため、モニターを募集しています。

- ▷募集人数=48人
- ▷募集期間=12月28日(木)まで
- ▷任期=平成19年4月～平成20年3月
- ▷内容=アンケートへの回答、国有林モニター会議への出席
- ▷応募資格や応募方法など詳しくは問い合わせください。
- ▷問い合わせ=同局(018-836-274)

### 県学生会館の入寮生を募集

(財)岩手県学生援護会では、都内周辺で大学などに通う学生のための学生会館の入寮生を募集します。

- ▷所在地=東京都豊島区要町2-5-5(東京メトロ有楽町線要町駅下車徒歩5分)
- ▷資格要件=本県出身者で大学院、大学、短期大学、専修学校の昼間課程に通学できる方など
- ▷入寮期間=平成19年4月～平成21年3月(原則2年間)
- ▷寮費=月額80,500円(朝夕2食付)、入寮費100,000円
- ▷室内=洋室13.5㎡(個室)
- ▷設備=机、ベッド、クローゼット、洗面化粧台(シャワー水洗付き)、冷暖房器ほか
- ▷申し込み=同会(03-3972-4783)

## お知らせ

### 市議会定例会会期日程(予定)

- ▷12月7日(木) = 議会招集日
- ▷12月12日(火) = 一般質問
- ▷12月13日(水) = 一般質問
- ▷12月14日(木) = 一般質問
- ▷12月15日(金) = 常任委員会
- ▷12月18日(月) = 基本構想審査特別委員会
- ▷12月20日(水) = 本会議

### 火葬場を休場します

久慈地区火葬場を12月4日(月)～6日(水)まで、火葬炉修繕のため休業します。

12月7日(木)は、午前1件、午後1件のみ受け付けます。  
 ▷問い合わせ=久慈地区広域行政事務組合(61-3344)

### 製造業対象の統計調査

平成18年工業統計調査を12月31日現在で行います。

- ▷調査対象=市内の製造業を営む事業所(製造卸売、個人経営を含む)
- ▷情報保護=統計法に基づき、申告内容は厳格に保護されます
- ▷12月～来年1月にかけて統計調査員がお伺いします。ご協力をお願いします。調査員は調査員証を携帯しています。
- ▷問い合わせ=㊦まちづくり振興課(内線254)

### 戦傷病者の妻への給付金

戦傷病者の妻に対する特別給付金について、請求を受け付けています。

- ▷受付期間=平成21年9月30日まで
- ▷対象=「第十八回特別給付金」または「第二十回特別給付金」を受給された戦傷病者の妻で、次の①、②のいずれかに当てはまる方
  - ①戦傷病者が健在の場合、各種の恩給などを受給していること
  - ②戦傷病者が亡くなっている場合、平成15年3月31日までに亡くなっていること(平成15年4月1日以降に亡くなった場合は対象外)
- ▷問い合わせ=㊦社会福祉課(内線282)

### ご厚志ありがとうございます

国際ソロプチミスト久慈(対馬豊子会長)から、日本赤十字社久慈支部に対して5万円が寄付されました。ありがとうございました。

危険を見つけて 無くそう災害  
 あなたの無事が 家族の願い!  
 「いわて年末年始無災害運動」  
 12/1～1/31

### 第59回岩手芸術祭巡回 小・中学校美術展

日時 **12月8日(金)～10日(日)**  
 9:00～17:00  
 会場 アンバーホール・エントランス  
 岩手芸術祭小・中学校美術展で入賞・入選した作品の中から選定した書写、絵画293点を展示します。  
 問い合わせ/アンバーホール(52-2700)

### 市民バス「山根線」ダイヤを変更します

冬季のダイヤ改正により、12月1日より市民バス「山根線」のダイヤが下記のとおり変更になります。詳しくは、㊦まちづくり振興課(内線252)へ。

変更前	変更後
岩瀬張発11:20→山根着11:47を12月1日より廃止	岩瀬張発12:45→山根着13:15を土・日・祝日も運行
山根発7:53(月・金は赤間立発7:47)	山根発7:47(月・金は赤間立発7:37)
山根発12:10(土・日・祝日のみ運行)	山根発12:06(土・日・祝日のみ運行)
山根発15:07(土・日・祝日運休)	山根発15:02(土・日・祝日運休)
山根発17:11(土・日・祝日運休)	山根発17:06(土・日・祝日運休)

山根・赤間立発の便は、それぞれ始発時間が早くなります。

## あれこれ 掲示板

### 市営住宅の入居募集

◇川井団地1戸(月2,900円～4,800円) ◇宇部和野平地区住宅1戸(月2,000円～3,300円) ◇萩ヶ丘地区住宅2戸(月3,600円～6,000円) ◇みなと団地1戸(月18,600円～30,900円) ◇さいわい団地1戸(月14,700円～24,400円) ※家賃は収入により算定します ◇定住促進住宅(山形町川井)2戸(定額10,000円) ◇申し込み=12月14日まで。㊦建築住宅課(内線392)、㊧産業建設課(内線122)

### 開発研修の受講生を募集

◇受講時間・受講料=9時～16時・無料 ◇申し込み=定員15人。2週間前まで受け付け。久慈職業能力開発センター(53-6261) ◇コース=▼Word実践活用Ⅱ(1/31～2/1)

### パソコン講習会の受講募集

◇期間=平成19年1月18日～1月31

日◇会場=久慈高等職業訓練校(川崎町) ◇コース=ワード・エクセル中級 ◇対象者=おおむね60歳代の高齢求職者(定員20人) ◇申し込み=受講は無料。1月9日まで。久慈市シルバー人材センター(52-1154)

### 丸い地球の暮らし方

公開講演会を開催します。◇日時=12月20日(水)13時30分～15時30分 ◇会場=中央公民館 ◇講演=「こどもの人権～学校教育の現場から～」久慈教育事務所主任社会教育主事・関根正彦氏 ◇問い合わせ=申し込み不要。同館(53-4606)

### 養護学校の工芸教室

◇日時=12月25日(月)9時50分～12時 ◇会場=久慈養護学校 ◇内容(定員)=陶芸作品作り(20人)、藍染作品作り(10人) ◇申し込み=12月16日まで。同校(58-3004)

# みりょく再発見

9

## 人情味甘く厚く 山口柿



厳しい寒風が肌を刺すこの季節。だいたい色の山口柿がどこか温かい

山口柿の歴史については誰も知る人はいない。

山口柿は、大川目町山口に特産する柿で、その大果と種子がほとんどないことから、この地方で他に例を見ない名産品として古くからその名を馳せていたという。この柿は、その木を他地方に移植しても、又種子を取って持って行って播いても山口柿のような見事なものとは出来ないとされている。どうしてそうなのか、この謎に答を出せる者もない。

古老の話によると、いかにも貧しそうな僧侶がこの里に手脚した時のことだそうである。里の者は、乞食姿のこの僧侶に日々厚く饗し、そして仏道によく帰依したという。

実はこの僧侶が弘法大師だったのである。大師は乞食姿で説法し、諸国を巡歴修行の途であったという。そしてこの里に着き、この里の者のあたたかい心づかいと仏を信ずる心に痛く感動し、里の者の功徳にこの柿を授けたと言ひ伝えられている。

だから、この地にしか山口柿は育たないのである。それだけに、年々少なくなつてゆく山口柿を見るのは淋しくてならない。

(九戸郡誌より)



### 編集後記

成年の最後に36年ぶりの狂犬病が発症。動物を飼育する以上、責任を持ってしっかりと予防注射を。▽さて、来年は亥年。猪突猛進とまではいかずとも「初心忘れず」の気持ちで仕事に全力で向き合いたいと思います。▽皆様、良いお年を。(中村)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、応募ください。詳しくは、広報くじ担当(内線250)。



みうちゃん(8カ月)  
(門前)高橋新市さんの孫



あやかちゃん(5カ月)  
(小久慈町)  
賀口英幸・美和さんの長女